

編集後記

令和2年も残り3か月弱となりました。今年からは年始めから新型コロナウイルスに関するニュースが飛び交い、日本においても全国的な感染拡大に伴い緊急事態宣言が発令されました。感染拡大防止対策の1つとして不用不急の外出自粛が掲げられ、各企業においてはテレワークによる在宅勤務の実施、また、百貨店等の商業施設、公共施設、飲食店等、多くの店舗も余儀なく休業する事態となりました。これまで人混みで賑わっていた街並みも閑散とした風景に変わり、私達はあらゆる場所でマスク着用を強いられる生活となりました。緊急事態宣言が解除された後は、私達の生活も感染防止対策を施した上で、徐々にではありますが元の生活を取り戻しつつあります。当初、新型コロナウイルスが長期に渡り、私達の生活に影響を及ぼすなど想像もしていなかっただけに、今後の生活においてもWithコロナの言葉通り、ウイル

スと共存しながら私達自身、感染予防対策を常に意識した生活を心掛けていく必要があると感じています。現在、ワクチンの開発も急がれていますが、今後ワクチンが開発される事で今の生活が少しでも良い方向になる事を期待する今日この頃です。

今年も九州地方において梅雨末期の集中豪雨による甚大な被害が発生しました。地球温暖化により日本の気候も亜熱帯化しつつあり、日本各地でゲリラ豪雨が発生しています。このような環境下において、国民の安全を守るインフラ創りは我々技術者の最も重要な責務と感じています。

本号は地上からの地下埋設物の経年劣化・空洞調査について紹介しました。時代は新設からメンテナンスに移行しつつあります。本号の特集が、皆様の今後の技術開発の一考としてお役に立てれば幸いです。

〈本誌編集委員 植木貴幸〉

○機関誌編集委員会

□特別顧問

▶森田 弘昭
(一社)日本非開削技術協会会長

□委員長

▶尾崎 正明
(株)G&U 技術研究センター顧問

□委員

▶浅井 岳春
オリジナル設計株式会社インフラ本部下水道技術一課係長

▶植木 貴幸
(株)奥村組営業本部営業戦略部管理課長

▶小川 仁
片森工業株式会社製品事業本部機能製品営業総括部パルテム営業部マネージャー

▶越智 茂
管清工業株式会社管理本部広報課長

▶河西 一嘉
(株)協和エクシオ土木事業本部土木営業部門課長代理

▶鈴木 敬一
川崎地質株式会社戦略企画本部技術企画部課長

▶津野 和宏
国土館大学理工学部理工学系まちづくり学系教授

▶中川 慶太
(公財)水道技術研究センター管路技術部長

▶長島 隆幸
株式会社水コンサルタント東日本事業本部東日本事業部事業部長

▶西本 和弘
NTTインフラネット株式会社NTT設備本部7-アーバンデザインセンター技術担当課長

▶橋本 好弘
積水化学工業株式会社環境・ライフラインカンパニー管路更生事業部部長

▶人見 隆
中川ヒューマン管工業株式会社常務執行役員技術営業部長

▶森 治郎
アイレック技建株式会社非開削推進事業本部営業部部長

○編集スタッフ

事務局長：角川 順洋
編集：大屋 健 ・ 赤坂 誠
安藤 雅洋

環境にやさしい

非開削技術

季刊

No.113 2020 Oct. 令和2年10月1日発行

編集：「非開削技術」編集委員会

発行所：一般社団法人 日本非開削技術協会

〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18

リードシー門前仲町ビル3階

TEL.03(5639)9970 FAX.03(5639)9975

E-mail : office@jstt.jp

http://www.jstt.jp/

発行人：森田弘昭

印刷所：株式会社LSプランニング



● ご案内 ●

◇本誌のご購読について

ご購読をご希望の方は、当協会webサイトから、またはJSTT事務局まで直接お申し込み下さい。

○購読料(税込み)

1冊 1,650円(本体1,500円)〒400円

1ヵ年(4冊)6,600円(本体6,000円)〒1,600円

◇発行

年4冊：4・7・10・1月の1日発行

◇広告のお申し込みについて

本誌に広告の掲載をご希望の方は、編集室までご連絡下さい。

◇技術記事

非開削に関連する技術、製品についての技術記事を募集しています。

投稿技術記事は委員会にて選考の上、掲載技術記事には本誌規定の原稿料をお支払いすると共に「非開削技術報告表彰」の候補としてノミネートされます。

◇情報のご提供について

非開削技術に関連する新技術、新製品、図書の紹介、関連団体の動向や講演会、セミナー・展示会の案内など、情報をお寄せ下さい。

©JSTT 2020 Printed in Japan / ISSN 2435-841X

本誌の複写・複製・転載は必ず許可を得てください。